

地質サイトカード

カードNo.	A-①-2	通しNo.	2	作成日	2024/7/12
サイト名	<small>さぎうら たてあなかいしよくどう</small> <b>鷺浦の縦穴海食洞</b>				
基本情報	エリア	島根半島 探訪サイト			
	区分	<input checked="" type="checkbox"/> 地質・地形	<input type="checkbox"/> 生態	<input type="checkbox"/> 文化	
	利用価値	<input checked="" type="checkbox"/> 科学	<input checked="" type="checkbox"/> 教育	<input type="checkbox"/> 観光・ツアー	
	所在地	出雲市大社町鷺浦			
	アクセス	鷺浦港東の岬にあり、港より海岸沿いに約2km歩く 山陰道 出雲ICから約20km、約35分 JR出雲市駅より日御碕行バス約60分の出雲大社連絡所にて路線バスうさぎ線に乗り換え約25分の鷺浦下車し、徒歩約50分			
	周辺施設	<input type="checkbox"/> トイレ <input type="checkbox"/> 売店 <input type="checkbox"/> 飲食店 <input type="checkbox"/> 駐車場( 台 ) <input type="checkbox"/> ウォーキングコース <input type="checkbox"/> サイクリングコース <input type="checkbox"/> 観光施設( )			
	看板整備				
	留意点				
保護・保全	法規制・関連団体等	大山隠岐国立公園			
	保全メモ				
サイトの解説	みどころ	この海食洞は縦穴と横穴からなる。北側が垂直壁、南側は約 50° 北傾斜(成相寺層の層理面と調和)であるため、底は狭くなっている。			
	地質・地形	縦穴の南側は成相寺層の流紋岩火砕岩や泥質岩、北側は牛切層の安山岩の溶岩と火砕岩でできている。東西方向に広がった両層の境界に層厚 10 m 程度の流紋岩貫入岩があり、鞍部になっている。この海食洞は、はじめに貫入岩や上部層である牛切層が侵食・削剥されて横穴ができ、その後次第に上方に向かって侵食・削剥が続き、縦穴が形成されたものとみられている。			
	歴史・文化 生物・生態 等				
写真・図等					
参考文献	島根の地形・景観・奇岩				